

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、
XV ハイブリッド / インプレッサスポーツハイブリッドを
楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてXV ハイブリッド / インプレッサスポーツハイブリッドに
触れられるときにぜひご一読ください。

SUBARU **XV** / **IMPREZA** **HYBRID** / **SPORT** **HYBRID**

基本操作

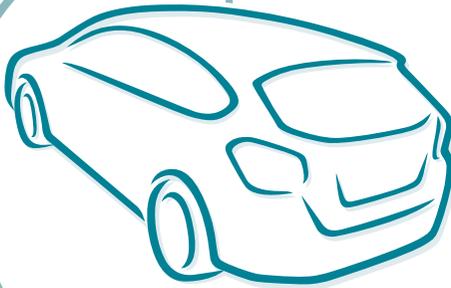
各部の名称と使い方

HYBRIDについて

便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

1 鍵を開ける



このボタンを押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
運転席または助手席の
ドアハンドルを握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。
再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も
可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店に
ご相談ください。

詳細は、
P.22 「こんなときは」を
ご覧ください。



2 シートを調整する

パワーシート



スライド調整
(前後の調整)



リクライニング
調整



上下・座面前
側の高さ調整

ヘッドレスト調整



マニュアルシート

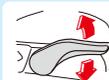
リクライニング調整
(背当て角度の調整)



スライド調整
(前後の調整)

ヘッドレスト調整
(高さ・角度の調整)

上下調整(運転席のみ)



※ハイブリッドシステムが作動しているときに調整してください。

3 ハンドルの位置を調整する



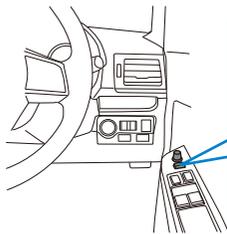
- 1 チルト/テレスコピックレバーを引き下げる。
- 2 ハンドル位置を合わせる。
- 3 チルト/テレスコピックレバーを押し上げる。

※ハンドルが固定されたことを確かめてください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたはONのときに調整できます。



電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ: スイッチを「L」または「R」に回す。
ミラーの向きを調整: スイッチを上下左右に動かす。

電動格納式ドアミラー

左右のミラーを同時に格納・通常の使用位置に復帰。

5 ハイブリッドシステムの始動(エンジンをかける)



ブレーキペダルを
しっかり踏む



プッシュエンジン
スイッチを押す



エンジンがかかり、
ハイブリッド
システムが始動



緑色(点灯)



消灯

確認してください!



ハイブリッドシステムが始動するとメーター内の走行可能(READY)表示灯が点灯します。

下記のようなときは・・・



 橙色(点滅)

車両の異常が考えられます。直ちにスバル販売店にご連絡ください。



緑色(点滅)

ステアリングロックが解除されていません。

6 セレクトレバーを操作する



マニュアルモード

セレクトレバーを **D** から **M** に動かすとマニュアルモードになります。
パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速
左側(-)のレバー
を手前に引く



1段上のギヤに変速
右側(+)のレバー
を手前に引く

7 ハイブリッドシステムの停止(エンジンを止める)



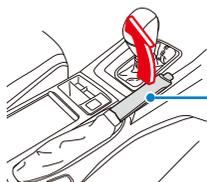
車を完全に停止する



セレクトレバーを
Pの位置にする



プッシュエンジン
スイッチを押す



駐車するときは、車が動き出さないように**駐車ブレーキ**をかけてください。

確認してください!

セレクトレバーが **P**以外でもエンジンは停止しますが、電源は **ACC** ( に点灯) になります。
車から離れるときは、電源が **OFF** () になっていることを確かめてください。
消灯

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

8 鍵を閉める



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
ドアハンドルのタッチ
センサーに触れる。



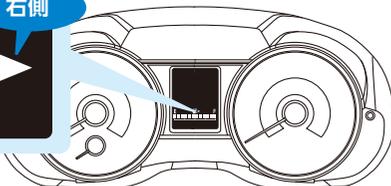
9 給油する

フューエルリッドの位置

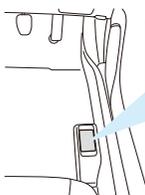
メーター表示部の燃料計に
フューエルリッド（燃料給油口）
の位置を示す表示があります。



右側



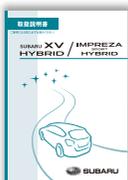
フューエルリッドを開ける



運転席右下の
フューエルリッドオープナー
レバーを
引き上げる。



使用燃料	タンク容量
無鉛レギュラーガソリン	約 52L



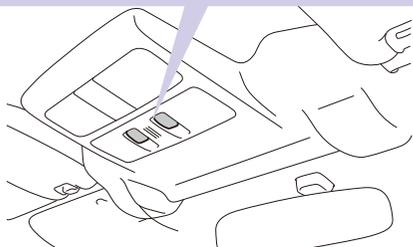
詳細は、
取扱説明書「第2章 運転する前に」、「第3章 運転するとき」をご覧ください。



車線逸脱警報OFFスイッチ  /
プリクラッシュブレーキOFFスイッチ 



P.16「便利な機能」を
ご覧ください。



プッシュエンジンスイッチ

電源の切り替え

ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジン
スイッチを押すごとに電源の状態が切り替わ
ります。(エンジンはかかりません)



SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)
スイッチ/ECO-Cスイッチ 

場面に応じて、走行モードが選べます。



詳細は P.19「便利な機能」をご覧ください。

曇り取り機能

デフロスタースイッチ 

フロントガラス、サイドガラスの曇りを取ります。



リヤウインドウデフォグガースイッチ



リヤガラス、ドアミラー*の曇りを取り、
フロントガラス*を温めます。

* ヒータードアミラー、フロントワイパーデアイサー装備車の場合



詳細は、取扱説明書
「第3章 運転するとき - スイッチの使いかた -」
「第4章 室内装備品の使いかた - エアコン -」
をご覧ください。



シートヒータースイッチ 

作動中はスイッチ内の表示灯が点灯します。
停止するときはスイッチを水平にします。

早く暖める



保温する

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。

明るくなる

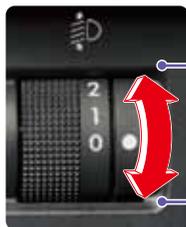


暗くなる

マニュアルヘッドランプレベラー

ヘッドランプの照らす高さを調節します。
通常はダイヤル0の位置で使用します。

上向き



下向き



VDC OFFスイッチ

VDCを一時的に解除できます。
特殊な状況下において、VDCを一時的に解除したほうが、発進できる場合があります。

※通常はONでご使用ください。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- めぐるみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき

押す

VDCが解除されます



VDC OFF 表示灯

点灯：VDC 解除状態

消灯：作動可能状態



詳細は、取扱説明書
「第5章 安全装備 -VDC-」を
ご覧ください。



車両接近通報OFFスイッチ

車両接近通報が解除されます。



車両接近通報
OFF 表示灯



詳細は P.11 [HYBRID について]
をご覧ください。

集中ドアロックスイッチ/パワーウィンドウロックスイッチ

集中ドアロックスイッチ

全てのドア（リヤゲートを含む）の
施錠・解錠ができます。

ロックスイッチ

助手席と後席のウィンドウは開閉
できなくなります。



ワイパー&ウォッシャースイッチ/
ヘッドランプウォッシャースイッチ

フロントワイパー

AUTOのセンサー感度調整：リングを回す
 -方向:低感度/+方向:高感度
 ※オートワイパーはカスタマイズにより設定変更できません。



MIST	手で作動
OFF	停止
AUTO	雨滴量により自動作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー



☞(上側)	連続作動中にウォッシャー液が噴射
HI	連続作動
LO	間欠(低速)作動
OFF	停止
☞(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが点灯しているとき、1秒以上手前
 に引くと作動します。

マルチファンクションディスプレイ
操作スイッチ

マルチファンクション
 ディスプレイの表示
 を切り替えたり、各種
 設定のときに使用し
 ます。

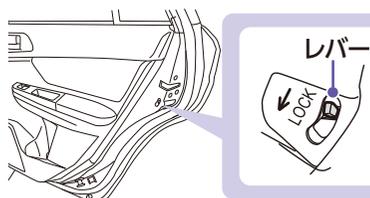


詳細は P.18「便利な機能」をご覧ください。



チャイルドプルーフ (リヤドア)

[LOCK] 側になると、車内からはリヤドア
 を開けられません。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

クルーズコントロールスイッチ

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。

■全車速追従機能付クルーズコントロール (EyeSight 装備車)

車速を一定に保って走行。同一車線上に先行車がある場合は、追従して走行します。

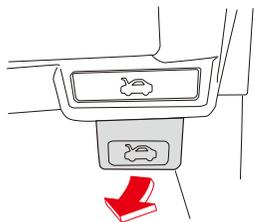
■クルーズコントロール (EyeSight 装備車以外)

車速を一定に保って走行します。



ボンネットオープナーレバー

ボンネットを開けるときは引き上げてください。



ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ



	車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ	
	車幅灯、尾灯、番号表示灯	
AUTO	センサー感知により自動点灯	

メーター内表示灯



ヘッドランプの上下を切り替える

上向き：レバーを前に押し



メーター内表示灯

下向き：レバーを元に戻す

パッシング (合図)

レバーを手前に引いている間ランプは上向きになります。

フォグランプスイッチ

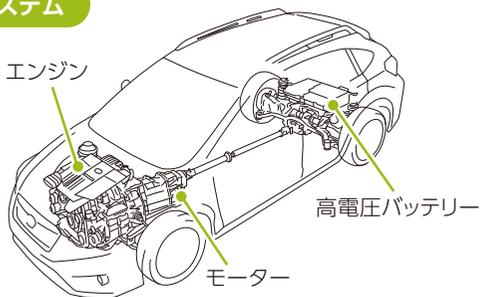


	フロントフォグランプ	
	リヤフォグランプ 	

ハイブリッドシステムの特徴的な機能

SUBARU XV IMPREZA HYBRID HYBRID のハイブリッドシステム

ガソリンエンジンを主な動力として、
モーターが状況に合わせて
エンジン走行をアシストします。
エンジンとモーターの協調制御により、
高い走行性能と燃費向上、
排出ガスの低減を実現したシステムです。



マルチファンクションディスプレイの画面表示※

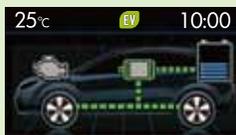
マルチファンクションディスプレイで、バッテリー残量とエネルギーの流れを表示します。

エンジン走行をモーター がアシスト



エンジン モーター 高電圧
バッテリー

モーター走行



エンジン走行



回生ブレーキで高電圧 バッテリーを充電している



エンジンで走行と高電圧 バッテリーを充電している



エンジンで高電圧バッテリー を充電している



- エンジンからの動力
- モーターからの動力
- 高電圧バッテリーへ充電



高電圧バッテリーの残量表示

※仕様により、画面の意匠が異なります。



メーターの表示灯



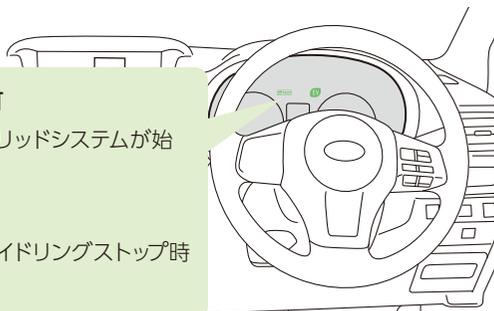
走行可能 (READY) 表示灯

エンジンをかけて、ハイブリッドシステムが始動すると点灯します。



EV 表示灯

モーター走行時または、アイドルストップ時に点灯します。



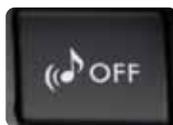
車両接近通報装置

モーター走行時 (前進および後退)、車両の接近を周囲の人に知らせるために音を鳴らします。
(車速約 24km/h まで作動)



車両接近通報 OFF スイッチ

スイッチを押すと車両接近通報を解除できます。



車両接近通報
OFF 表示灯

特有の音や振動

次のような音や振動は、ハイブリッドシステム特有のもので異常ではありません。

エンジンルームから・・・

- ・モーター音 ・リレーの作動音
- ・ハイブリッドシステムの始動 / 停止による音
- ・停車中発電のエンジン回転上昇に伴う音と振動
- ・エンジン走行とモーター走行が切り替わるときの振動
- ・停車中にエンジンが再始動するときの振動
- ・モーター走行時の作動音

車両後方から・・・

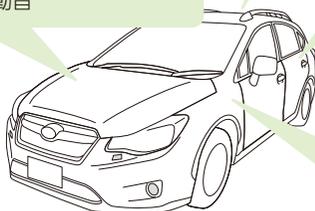
- ・リレーの作動音
- ・ハイブリッドシステムの始動 / 停止による音

カーゴルーム、冷却用空気取り入れ口付近から・・・

- ・高周波音
- ・ファンの作動音

ブレーキを踏んだとき・・・

- ・作動音 ・モーター音

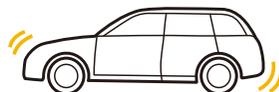


ハイブリッドシステムの作動について

車の状況に合わせて、エンジンは自動的に停止・再始動します。

始動

エンジンをかけると、ハイブリッドシステムが始動し、メーター内の走行可能 (READY) 表示灯が点灯します。

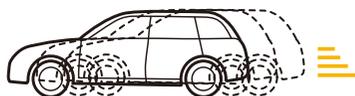


発進

エンジンをを使って発進します。クリープ時 (アクセルペダルの踏み込みが少ないとき) などは、エンジンを停止しモーターを使って発進します。



エンジンで発進



走行中

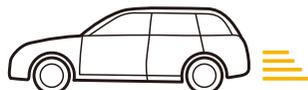
走行状況によってハイブリッドシステムの作動は変化します。



エンジン走行をモーターがアシスト



モーター走行



減速

車輪の回転でモーターを発電機として動かし、高電圧バッテリーへ充電します。(回生ブレーキ)



回生ブレーキとは？

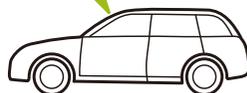
アクセルペダルから足を離したときやブレーキペダルを踏んだときに、モーターを発電機として動かし、高電圧バッテリーに充電すると同時に、減速力 (ブレーキ) が発生することを「回生ブレーキ」といいます。

停車

アイドリングストップにより、自動的にエンジンを停止します。

STOP!

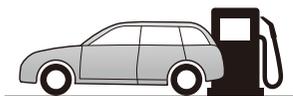
モーター走行時または、アイドリングストップ時に EV 表示灯が点灯します。



給油・充電

ガソリンの給油

この車は、ガソリンエンジンを中心とした動力としているため、ガソリンがないときは走りません。



高電圧バッテリーの充電

車外からの充電の必要はありません。ガソリンエンジンや回生ブレーキのエネルギーで充電されます。



詳細は、取扱説明書
「第1章 必読！安全で快適な運転のポイント
- ハイブリッドシステムの取り扱い -」
をご覧ください。



注意していただきたいこと

■ モーターによる走行中は・・・

モーター走行時は、エンジン音がしないため周囲の人が車両の発進、接近に気がつかない場合があります。特に車両接近通報を解除しているときは、充分周囲の安全に注意して走行してください。

■ 高電圧バッテリーの状態を良好に保つために・・・

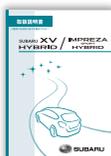
1ヶ月に一度、30分以上走行してください。
車両を長期間放置すると、高電圧バッテリー上がりや、寿命が縮む原因となります。

■ 冷却用空気取り入れ口をふさがないで!

後席の左側にある高電圧バッテリー冷却用空気取り入れ口を、荷物や衣類などでふさがないでください。また、水や異物を入れないでください。高電圧バッテリーの過熱や故障の原因になります。

■ 高電圧部品には触れないで!

この車は 100V 以上の高電圧を使用しています。やけどや感電などの重大な傷害につながるおそれがありますので、高電圧部位、高電圧ケーブル(オレンジ色)およびそのコネクタ類に触れたり、取り外し、分解などは絶対に行わないでください。また、サービスプラグは、絶対にさわらないでください。点検・整備は必ずスバル販売店にご相談ください。



ハイブリッド車をご使用するにあたって、注意していただきたい事項、取り扱いの詳細は、取扱説明書をご覧ください。



EyeSight (ver.2)



EyeSight (アイサイト) ver.2は自動運転/自動衝突回避システムではありません。
EyeSight (アイサイト) ver.2だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。
周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には取扱説明書をお読みください。

EyeSight (アイサイト) ver.2はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。

マルチファンクション ディスプレイ



メーター表示部



詳細、各種設定については、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



ついていく技術 (全車速追従機能付クルーズコントロール)

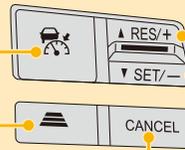
前方の自車線上の先行車をステレオカメラにより認識し、運転者が設定したセット車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら追従走行する機能です。

本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。

ステアリングスイッチ

クルーズスイッチ
クルーズコントロールをON/OFFする

車間設定スイッチ
先行車との車間距離設定を切り替える



キャンセルスイッチ
クルーズコントロールを一時解除する

▲RES/+スイッチ
セット車速を上げる/
一時解除から復帰する

▼SET/-スイッチ
セット車速を下げる/
クルーズコントロールをセットする

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

全車速追従機能付クルーズコントロールの使いかた

ON



セット可能状態になると「READY」が表示されます。

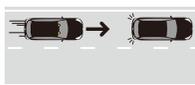


セット車速と「SET」が表示されます。

先行車がない場合

「SET」が点灯し、セット車速(約40~100km/h)で定速走行します。

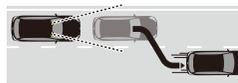
先行車がある場合



“ピッ”と鳴り、先行車表示灯が表示

〈ブレーキ踏み増し要求警報〉追従走行中に、クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合、警告音と表示でお知らせします。

先行車がなくなった場合



“ピッ”と鳴り、先行車表示灯が消える

【先行車を認識しなくなると】セット車速まで加速して定速走行します。
約30m以内で追従走行(約30km/h以下)していた先行車を認識しなくなると、自動的にクルーズコントロールが解除されます。

一時解除

CANCEL

または、ブレーキペダルを踏むと一時解除できます。

OFF



ぶつからない技術 (プリクラッシュブレーキ)

主に前方車両に衝突する可能性がある場合、警告音と表示でお知らせします。それでもドライバーがブレーキを踏まない場合、自動的に急ブレーキをかけます。衝突被害を軽減または衝突を回避する機能です。



マルチファンクションディスプレイ表示

メーター表示部(点滅でお知らせ)



飛び出さない技術 (AT誤発進抑制制御)

セレクトレバーの位置の入れ間違いや、ペダルの踏み間違いなどによる誤った前進を抑制します。



マルチファンクション
ディスプレイ表示



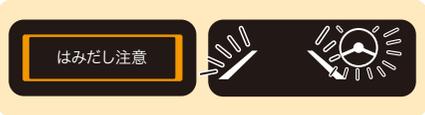
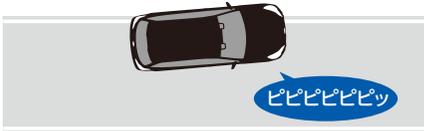
メーター表示部
(点滅でお知らせ)



注意してくれる技術 (警報&お知らせ機能)

車線逸脱警報

車速が約 40 km/h 以上で走行中に走行車線からはみだしそうになると、音と表示でお知らせします。



ふらつき警報

車速が約 50km/h 以上で走行中に連続したふらつきを認識すると、音と表示でお知らせします。



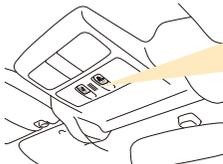
先行車発進お知らせ

先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が停止し続けた場合、音と表示でお知らせします。



車線逸脱警報OFFスイッチ/プリクラッシュブレーキOFFスイッチ

スイッチを約 2秒以上押し続けると機能を解除することができます。



車線逸脱警報 OFF スイッチ



車線逸脱警報と
ふらつき警報が
OFFになります。

プリクラッシュブレーキ OFF スイッチ

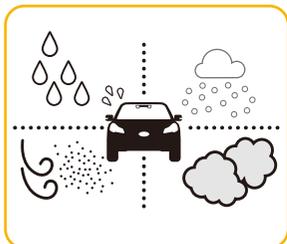


プリクラッシュブレーキと
AT誤発進抑制制御が
OFFになります。

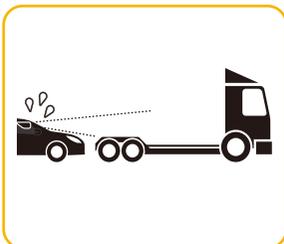
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

こんな場合はEyeSightが作動しないことがあります！

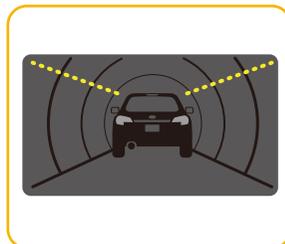
EyeSight (ver.2) は、あらゆる状況で衝突を回避するものではありません。EyeSight (ver.2) の認識性能・制御性能には限界があります。



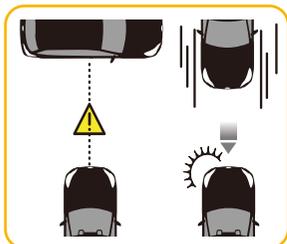
逆光、濃霧、はげしい雨



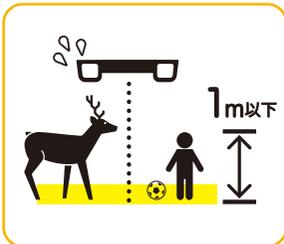
トレーラーなど
特殊な形状をしている車



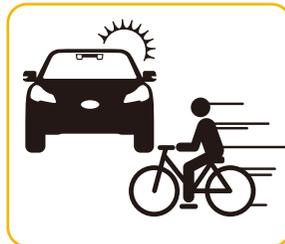
無灯火の車・暗闇



車の側面や対向車



子どもや動物



急な飛び出し (自転車や人など)



集団で歩いている歩行者



シャッター、模様のない壁

詳細は、
EyeSight 取扱説明書
をご覧ください。



大変危険です！

ダンボールや別の車両を対象に実験することは、
絶対に行わないでください。



マルチファンクションディスプレイ

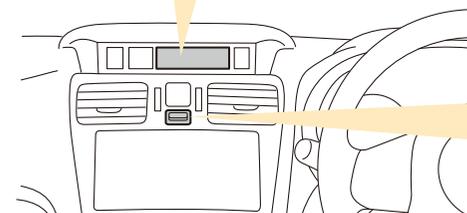
各種表示と設定ができます。異常を検知すると警告表示が割り込み表示されます。

基本画面※ 操作スイッチで切り替えができます。



- ⇄ : **ENTER** スイッチ上 (戻し)
 → : **ENTER** スイッチ下 (送り)

※仕様により、画面の意匠が異なります。



操作スイッチ

- ・画面表示の切り替え
- ・日時の登録や画質など
各種項目の設定変更



詳細は、取扱説明書
 「第4章 室内装備品の使いかた - マルチファンクションディスプレイ -」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive) / ECOクルーズコントロール (EyeSight装備車)

SI-DRIVE は、使用場面に応じて走行モードを選択できる機能です。

I (インテリジェントモード)

ストレスのない走行性と低燃費を両立させたモードです。市街地走行などの日常の使用に適しています。

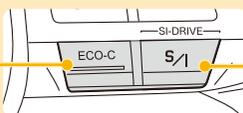
S (スポーツモード)

レスポンス重視のモードです。山間部での走行や高速道路の合流、追い越し加速時などに適しています。モーター走行はしません。

EyeSight装備車

ECO-Cスイッチ

ECOクルーズコントロールに切り替わる



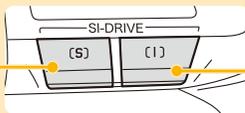
S/I スイッチ

I (インテリジェントモード) と S (スポーツモード) に切り替わる

EyeSight装備車以外

[S] スイッチ

S (スポーツモード) に切り替わる



[I] スイッチ

I (インテリジェントモード) に切り替わる

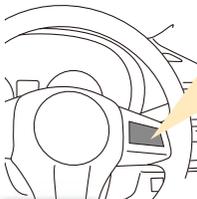


ECO-C (ECOクルーズコントロール)

全車速追従機能付クルーズコントロールをセットしているとき、ECO-C スイッチを押すと、エンジン、エアコンやハイブリッドシステムの作動を制御し、燃費を重視した穏やかな追従走行をします。

クルーズコントロール (EyeSight装備車以外)

アクセルペダルを踏まなくても約 40~100km/h の任意の速度で車速を一定に保つことができる機能です。



クルーズスイッチ

クルーズコントロールをON/OFFする

CANCELスイッチ

クルーズコントロールを一時解除する



▲RES/+スイッチ

セット車速を上げる/
一時解除から復帰する

▼SET/-スイッチ

セット車速を下げる/
クルーズコントロールを
セットする

詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき -クルーズコントロール-」をご覧ください。





詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



異常時に点灯 / 点滅。安全な場所に停車し、お近くのスバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯 (赤色)

駐車ブレーキがかかっているとき、ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBD の電子制御システムに異常があると点灯 (ABS 警告灯も同時に点灯)。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システムに異常があると点灯。触媒を損傷する可能性があるとき点滅。



AT油温警告灯

CVT のトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。CVT 異常時に点滅。



チャージ警告灯

充電システムに異常があると点灯。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



バキューム警告灯 (黄色)

ブレーキのバキュームポンプシステムに異常があると点灯。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の電子制御システムに異常があると点灯。



AWD警告灯

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。



ハイブリッドシステム警告灯

ハイブリッドシステムに異常があると点灯。



SRSエアバッグ警告灯

エアバッグシステム、シートベルトプリテンショナーに異常があると点灯。



オートヘッドランプレベラー警告灯

オートヘッドランプレベラー (自動光軸調整機構) の電子制御システムに異常があると点灯。



ステアリング制御警告灯

パワーステアリングの電子制御システムに異常があると点灯。



Eyesight警告灯

Eyesight が故障したとき点灯または点滅。



水温警告灯 / 水温表示灯

警告灯 (赤色) : オーバーヒート手前で点滅、オーバーヒートで点灯。

電気系統の異常時は赤 / 青交互に点灯。

表示灯 (青色) : 水温が低いとき点灯。水温が上がると消灯。

グレードにより装備されていない機能もあります。
エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。



ヒルスタートアシスト警告灯/ヒルスタートアシストOFF表示灯

警告灯：ヒルスタートアシストの制御システムに異常があると点灯。
表示灯：ヒルスタートアシストの機能を解除すると点灯。



車両接近通報警告灯/車両接近通報OFF表示灯

警告灯：車両接近通報装置に異常があると、点灯・消灯をくり返した後に常時点灯。
表示灯：車両接近通報 OFF スイッチを押して車両接近通報を解除すると点灯。



VDC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯(点灯)：VDCの電子制御システムに異常があると点灯。
表示灯(点滅)：TCS 機能作動時、または VDC 作動時に点滅。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時、警告灯が点灯。シートベルトを着用すると消灯します。



燃料残量警告灯

燃料残量が約 7L 以下になると点灯。点灯したときは、すみやかに給油してください。



半ドア警告灯

ドアまたはリヤゲートが完全に閉じていないとき点灯。



キーなし警告灯

車内にアクセスキーがない場合に点滅。

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ表示灯



フロントフォグ
ランプ表示灯



リヤフォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング
表示灯



セレクトインジ
ケーター/シフト
ポジション表示



方向指示器
表示灯



VDC OFF
表示灯



セキュリティ
表示灯



SI-DRIVEモード/ECO-C表示灯



クルーズコント
ロール表示灯



クルーズコント
ロール車速セッ
ト表示灯



車線逸脱警報
OFF表示灯



ブリクラッシュ
ブレーキOFF
表示灯



走行可能
(READY)表示灯



EV表示灯

車の警報が鳴ってしまった!

下記いずれかの操作で、警報は止まります。

- ・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して、ACC にする。

盗難警報装置について

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック、暗証コード式キーレスエントリー）以外でドア（リヤゲート含む）が開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅表示灯（ハザードランプ）が点滅します。

初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。

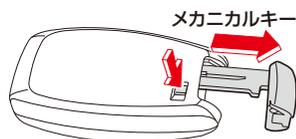


取扱説明書「第2章 運転する前に -セキュリティシステム-」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーを使用する

ボタンを押し、メカニカルキーを取り出します。
メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

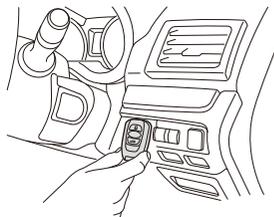


メカニカルキーで施錠・解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのハイブリッドシステム始動」の手順でACC にすれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのハイブリッドシステム始動

- ①セレクトレバーが **P** であることを確認します。
- ②ブレーキペダルを踏みます。
- ③アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。（ブザー（ピッ）が鳴り、電源が入ります。）
- ④ブレーキペダルを踏んだままプッシュエンジンスイッチを押します。



取扱説明書「第8章 万一のとき -ランプ類が点灯しないとき、電気装置が作動しないとき-」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両修理やスペアキーを作るときに必要なになりますので、車内以外の場所に大切に保管してください。

キーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。



キーナンバー
プレート

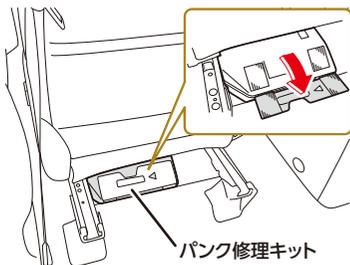
■ タイヤがパンクしてしまった！

この車は応急用スペアタイヤを搭載していません。

車載のパンク修理キットで応急修理をしてください。

パンク修理キットでは、軽度のパンクを一時的に補修できます。

パンク修理キットは、助手席の下に格納されています。



パンク修理キット

※タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。



取扱説明書「第8章 万一のとき -パンクしたとき-」

そのほか困ったときは・・・

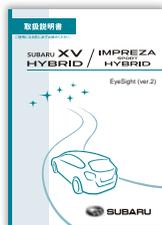
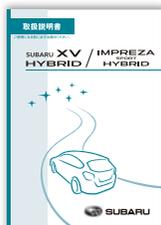
取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



EyeSight(ver.2)
装備車のみ

車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間【平日】 9:00~17:00
【土日祝】 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は
(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居お手続き 他)
(2) お問い合わせ/ご相談

富士重工業株式会社
〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスバルビル)

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F1224JJ-A

発行 2015年5月 Printed in Japan

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp